

長期ビジョン・マテリアリティ

長期ビジョン

事業を取り巻く環境が大きく変化の中で、当社グループは、2016年から長期ビジョン「すべての生活空間に快適さを提供するリーディングカンパニーを目指して」を掲げ、その実現に向けた中期経営計画、戦略の策定、各種施策に取り組んでいます。

この長期ビジョンには、現在の当社の事業領域・ステークホルダーはもちろん、それを超えた将来新たに係わっていくであろう社会の様々な領域を含む「すべての生活空間」に対し、当社事業による最適なソリューション（快適さ）を提供していく、という思いが込められています。

ミッション (=使命・存在価値)

「私たちは科学の力で豊かさ、安心、快適を創り出すチャレンジャーメーカーです。独創的で卓越した、樹脂素材の配合加工技術で、企業と人と社会に新たな価値と喜びを提供し続けます。」

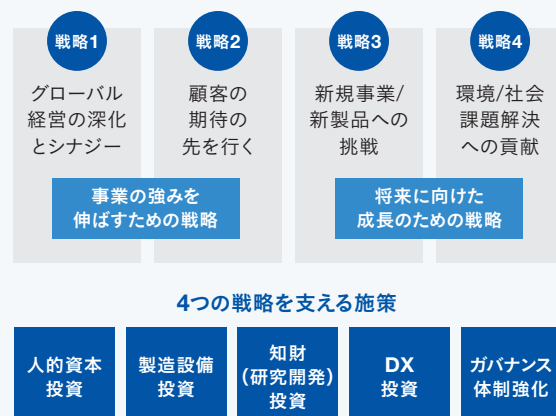
長期ビジョン

「すべての生活空間に快適さを提供するリーディングカンパニーを目指して」

マテリアリティ

当社グループを取り巻く中長期の環境や社会課題、ステークホルダーからの要請等を踏まえ、長期ビジョン実現に向けた重要課題（マテリアリティ）を特定。

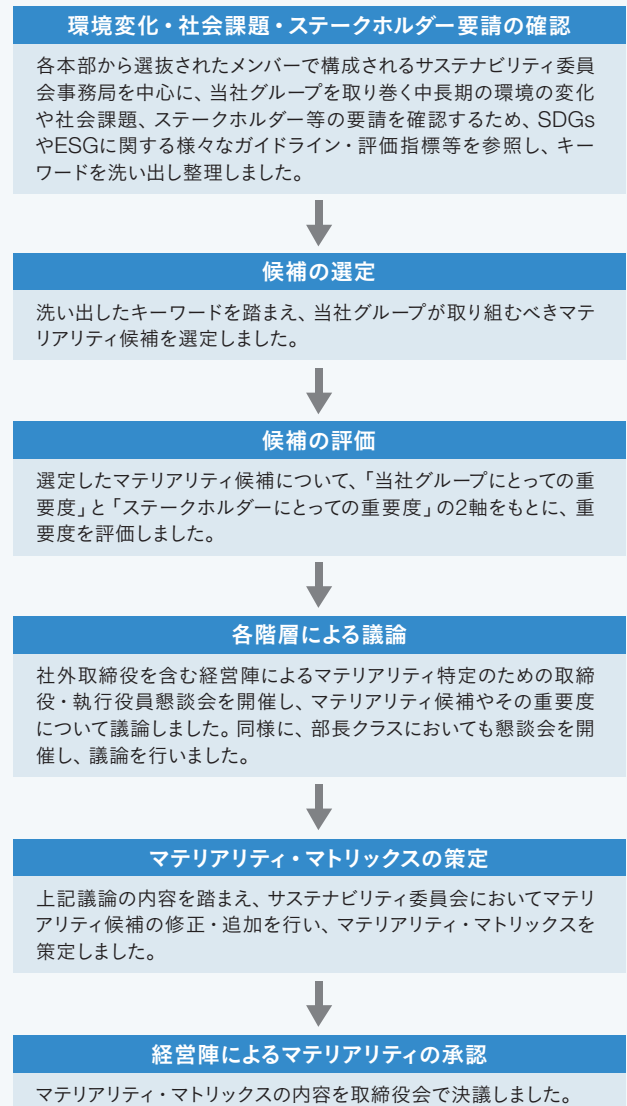
中期経営計画



マテリアリティ

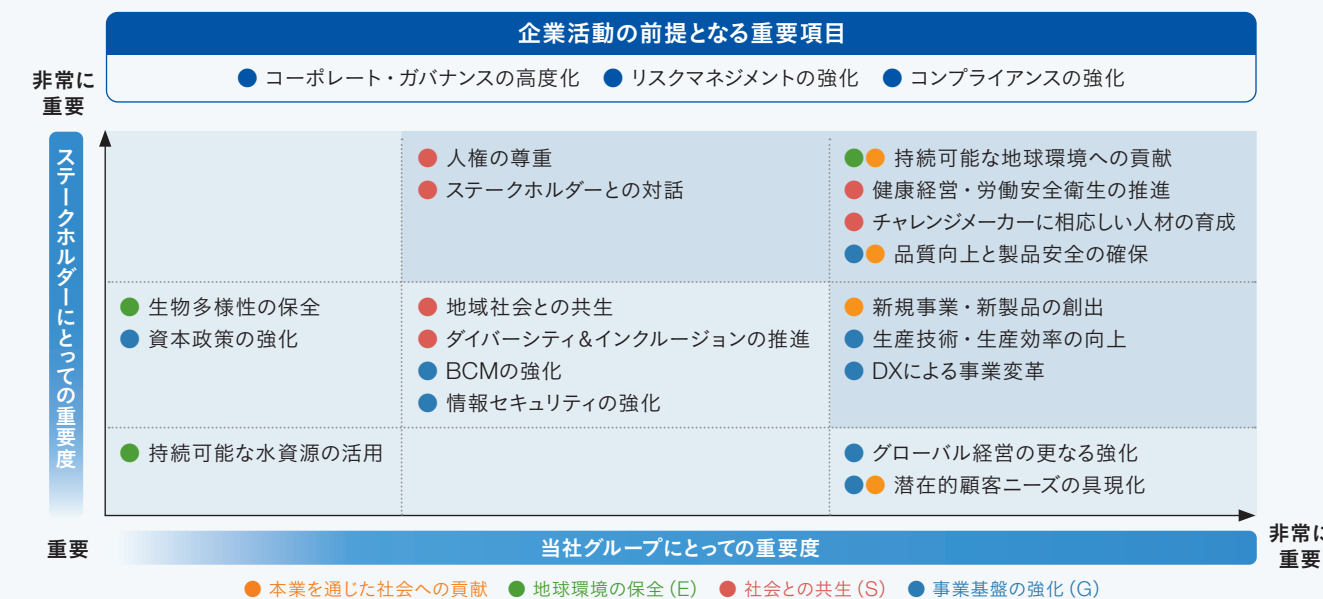
当社グループでは、サステナビリティをめぐる課題への対応が重要と認識し、それらを経営に取り込むことにより持続可能な社会の実現に貢献すると共に、企業価値の向上を目指しています。2023年3月には、当社を取り巻く中長期の環境や社会課題、ステークホルダーからの要請等を踏まえ、長期ビジョン実現に向けて取り組むべき重要課題（マテリアリティ）を特定しました。

マテリアリティ特定のプロセス



マテリアリティ・マトリックス

マテリアリティ候補の重要度を評価し、「当社グループにとっての重要度」と「ステークホルダーにとっての重要度」の両方が高いものを、マテリアリティとして特定しました。



マテリアリティKPI

当社グループでは、特定したマテリアリティのうち、特に当社グループが重要と捉える下記9項目について指標・目標 (KPI) を決めました。目標達成に向けた取り組みを進め、進捗を管理することでPDCAサイクルを繰り返し、長期ビジョンの実現に努めます。

マテリアリティ名称	評価の基準 (KPI)	実績	中長期目標		該当するSDGs
		2022年度	2024年度	2030年度	
持続可能な地球環境への貢献	2030年CO ₂ 排出量削減目標値の達成 (単体)	41,139 t	35,446 t	24,139 t (2019年度比46.2%減)	11, 12, 13, 15
	2050年カーボンニュートラル (グループ)	86,220 t	—	—	13, 15
	総廃棄物量の総生産量比 (単体)	3.44%	3.3%以下	3.0%以下	12, 13
健康経営・労働安全衛生の推進	休業労災発生件数 (国内) ^{※1}	0件	0件	0件	3
	特定健診実施率 (国内)	88.9%	90%	90%	3
	特定保健指導実施率 (国内)	52.5%	55%	60%	3
チャレンジメーカーに相応しい人材の育成	一人当たりの育成費用 (単体)	45千円	117千円	140千円	8
品質向上と製品安全の確保	市場回収を伴う重大品質事故 (単体)	0件	0件	0件	3, 8, 12, 13, 15
	化学物質の使用に関する法令遵守・重大法令違反 (単体)	0件	0件	0件	3, 8, 12, 13, 15
新規事業・新製品の創出	特許出願件数 (単体)	8件	(累計) 45件 (2022~2024年度)	(累計) 210件 (2022~2030年度)	9
	外部機関との協業件数 (単体)	4件	(累計) 10件 (2022~2030年度)	(累計) 35件 (2022~2030年度)	9
生産技術・生産効率の向上	生産キャパシティ (単体)	(2021年度比) △3%	(2021年度比) +10%	(2021年度比) +33%	8, 9, 12, 13
	MI人材の育成 (単体)	—	9人	20人	8
DXによる事業変革	全従業員へのDX教育の実施 (単体)	—	受講率100%	受講率100%	8
	全従業員への人権・コンプライアンス研修の実施 (国内)	60% ^{※2}	受講率100%	受講率100%	5, 8, 10, 16
人権の尊重	仕入先への「ESGに関するアンケート」の実施 (単体)	1回/年	1回/年	1回/年	15
	投資家、既存株主との面談実施 (単体)	104社	140社以上/年	200社以上/年	12, 17
ステークホルダーとの対話	顧客、取引先への顧客満足度調査の実施 (単体)	1回/年	1回/年	1回/年	12, 17

※1 死傷病報告労災に該当する労災 ※2 差別・ハラスメントを含むコンプライアンス研修の受講者数(オンデマンド受講者を除く)をもとに算出